

SAMSUNG

TFT-LCDモニタ - 取扱説明書

SyncMaster 173VT-G
(Protection Glass Model)

よりよい画面をお楽しみいただくために

1. 最高の画質をお楽しみいただくためにコンピューターのコントロールパネルで解像度と走査率を下記のようにあわせてください。TFT液晶ディスプレイは最適の解像度でない場合、画質が均等にならないことがあります。
 - 解像度：1280 X 1024
 - 垂直周波数：60Hz
2. 本製品は99.999%以上の精密度を持つ最先端半導体技術で製造されたTFT液晶ディスプレイパネルを使用しています。しかし場合により、赤、緑、青、白等のピクセルが明るく光って見えたり、黒のピクセルがいくつか見えることがあります。これは不良製品ではありませんので安心してご使用ください。
 - 参考に、本製品に含まれているTFT LCDピクセル数は2,949,120個となります。
3. モニターをクリーニングする場合は、乾いたやわらかい布にお水または中性洗剤を少量つけて拭いてください。その際、液晶の表示部分には力を入れないで軽くこすってください。強すぎる力が加わった場合、しみがでることがあります。
4. 画質に満足できない場合、ウインドウズ終了ボタンを押して出てくる画面の状態で、なお、自動調整を行った後にもノイズが発生する場合には、微調整/粗調整を実行してください。
5. 長時間固定された画面状態でご使用になられる場合、画面に残像または染みがついているように見える症状が生じることがあります。なお、モニターを長時間つけっぱなしにしておく時には、節電モードまたはスクリーンセーバーなどを設定してお使いください。

■ ご注意

- 本取扱説明書の無断複製を禁止します。
 - 本取扱説明書の内容は、お客様に予告なく変更となる場合があります。
- Copyright© 2003 Samsung Electronics Co., Ltd All rights reserved

■ 商標・登録商標について

- 製品の取付/設置作業、または誤った取り扱いにより生じる損害について Samsung Electronics Co., Ltdは一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 当社のロゴ、「Samsung」及び本製品名「SyncMaster」はSamsung Electronics Co., Ltdの登録商標です。
- Microsoft、Windows、及びWindows NTは、Microsoft Corporationの登録商標です。
- VESA、DPMS、及びDDCは、Video Electronics Standard Associationの登録商標です。
- ENERGY STARの名称とロゴは、U.S.Environmental Protection Agency (EPA)の登録商標です。本製品はENERGY STARの参加事業者として、ENERGY STARの省エネルギー促進のガイドラインを満たしています。

目次

安全にご使用していただくために	2
準備	6
同梱物の確認	6
各部名称とはたらき	7
セットアップ	9
モニタードライバのインストール	10
調整/設定	20
OSDについて	20
付録	30
節電機能(Power Saver)	30
画面モード	31
アームを取り付けるには	32
困ったときは	33
Q&A	35
仕様	36
ピン配列	38
Natural color	39
アフターサービス	47

安全にご使用していただくために

ご使用前に「安全にご使用していただくために」を必ず読み、よく理解して安全にご使用ください。

本書中のマークの説明

 警告	この表示の欄は、守らなかった場合に死亡または重傷を負う可能性のある内容です。
 注意	この表示の欄は、守らなかった場合にけがや物的な損害を受ける可能性のある内容です。
	禁止の行為を表しています。 例えば①は「分解禁止」を表します。
	必要な行為を表しています。 例えば②は「必ず行う」を表します。

警告



電源コードについて

取り扱いを誤ると電源コードが破損し、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工する、無理にねじ曲げる、束ねて結ぶ、引っ張る、重いものを上に乗せるなどの行為をしない。
- 濡れた手で電源プラグを触らない。
- 電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに必ずプラグを持って抜く。
- 電源コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため、電源コードに熱機器を近づけない。



取り扱いについてのご注意

水や異物などを入れないでください。火災や感電の原因となります。

- 風呂場や水辺、雨天時の野外など、本製品に水がかかるような場所では使用しない。
- 本製品の通風孔から金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだりしない。
- 本製品に水や異物などが入るのを防ぐため、本製品の上に水の入った容器や植木鉢、化粧品、薬、小さな金属類（安全ピン、ヘアピンなど）を置かない。



分解しない

電気ショートや感電の原因になりますので、次のような行為はしないでください。

- 内部には電圧の高い部分があるので、キャビネットを開けて分解しない。
- お客様ご自身で修理、点検や改造をしない。



異常がある場合は

次の場合は、直ちに電源を切ってから電源プラグをコンセントから抜いてください。その後「お客様ご相談ダイヤル」に修理をご依頼ください。そのまま使い続けると、火災や感電、けがの原因となります。

- 異常な音がする、変なおいがする、煙が出ている。
- 電源コードが傷ついた(芯線の露出、断線など)。
- 本製品に水をこぼした、または内部に異物が入った。
- 本製品に落とした、またはキャビネットを破損した。

⚠ 注意



設置場所について

機器の落下によるけがや故障、または内部温度の上昇による発火やけが、感電などの原因となることがありますので、次のような場所には置かないでください。

- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定なところ。
- 湿気やほこりの多いところ。水場に近いところ。
- 暖房機器のそばなど、高温になるところ。
- 直射日光のあたるところ。
- 風通しの悪い狭いところ。
- 磁石やスピーカーなどの磁力を発生する機器が近くにあるところ。



設置のしかたについて

機器の故障、または内部温度の上昇による発火やけが、感電などの原因となることがありますので、次のような置きかたをしないでください。

- 通風孔をふさいでしまい、内部の温度が上昇してしまうような狭いところに置く。
- 仰向けや横倒しに置く。
- じゅうたんの上や布団のような柔らかいものの上に置く。



液晶画面について

けがや感電、物損事故の原因となることがありますので、次の点にご注意ください。

- 液晶画面を強く押したり、硬いもので触ったりしない。
- 液晶画面に衝撃を与えない。



電源プラグをコンセントから抜く

火災や感電など思わぬ事故を防ぐため、次の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。

- お手入れをする場合。
- 本製品を移動させる場合。
- 旅行などでしばらく使わない場合。



接続するときは

けがや感電の原因となることがありますので、次の点にご注意ください。

- 接続するときは電源を切り、取扱説明書に従って正しく接続する。
- 外部オーディオ機器や市販のケーブルを使用する場合は、接続する前にこれらの取扱説明書を読む。



移動するときは

けがや感電、物損事故の原因となることがありますので、次の点にご注意ください。

- 電源ケーブルをコンセントから抜き、接続コードを取り外す。



お手入れするときは

けがや感電、物損事故の原因となることがありますので、次の点にご注意ください。

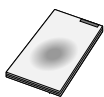
- 液晶の表面を清掃するときは、まず電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布で乾拭きする。
- キャビネットを清掃するときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布などで乾拭きする。
汚れがひどい場合は、布をいったん中性洗剤を薄めた水に浸し、かたく絞ってから拭き取る。その後、再度乾いた布などで乾拭きする。
- 誤って本製品に水がかかってしまった場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布で水分を拭き取る。
その後、十分に乾かしてから、電源プラグをコンセントに差し込む。

長期間安心ご使用していただくために、年に1回程度の清掃を「お客様ご相談ダイヤル」にご依頼ください。

準備

■ 同梱物の確認

ご使用いただく前に、以下の付属品が揃っているかご確認ください。
万一不足しているものがあった場合は、本書末部にある「アフターサービス」
のお客様ご相談ダイヤル、もしくはサービスセンターまでご連絡ください。



取扱説明書 (本書)



液晶モニター



保証書
(日本国内においての
み有効となります。)



電源コード



ミニD-Sub15ピンケーブル
(アナログ接続)



カラーユーティリティ
& インストドライバ

■ 各部の名称とはたらき

フロントパネル

コントロールボタンの構成は、モニターのモデルによって、多少異なる場合があります。
画面の調整に関する情報については、OSD(オンスクリーンディスプレイ)参照してください。



① Power (電源) ボタン

このボタンを押して、モニターの電源を On/Off に切り替えます。

② Power (電源) インジケータ

電源を入れると、点灯します。「付録」にある節電機能 (PowerSaver) を参照してください。

③ Auto (オート) / Exit (終了) ボタン

Auto : 受信したPC信号を自動調整するための機能

微調整、粗調整、画像の位置が自動的に調整されます。

Exit : OSD画面オフ時に使用する機能

- OSDを終了します。

- OSD内の強調表示されたメニューの項目を終了します。

④ Menu (メニュー) ボタン

- OSDを開きます。

- OSD内の強調表示されたメニューの項目を選択します。

⑤ ー, + ボタン

- OSD内の強調表示を左右に移動します。

- 選択した機能の数値を変更します。

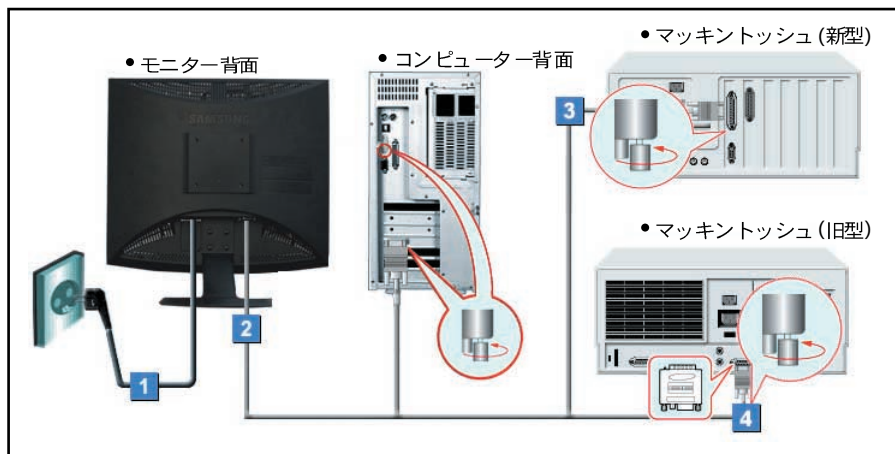
背面



- ① 電源端子(Power-In)
電源コードを接続します。
- ② Analog(アナログ)信号端子(Video-In)
ミニD-sub15ピンケーブルを接続します。

■ セットアップ

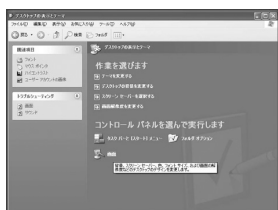
液晶モニターのセットアップ



1. 電源コードをモニタ背面の電源端子に接続します。
電源コードをコンセントに差し込みます。
2. ビデオカードのミニD-subピン(RGB)端子を使用します。
ミニD-subピン(RGB)端子に信号ケーブルを接続します。
3. Macintoshに接続します。
ミニD-Sub15ピンケーブルでモニタをMacintoshに接続します。
4. 旧型Macintoshでは、Mac用アダプタが必要な場合があります。

(2). 手動設置

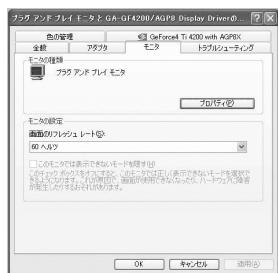
1. 付属されているCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して下さい。
2. [スタート][コントロールパネル][デスクトップテーマ]アイコンをクリックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。
(図②-1)



図②-1



図②-2

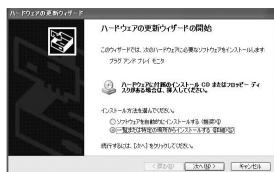


図②-3



図②-4

3. 図②-2画面が表示されます。[設定]タブをクリックし、[詳細設定]ボタンをクリックして下さい。
4. 図②-3の画面が表示されます。
[モニタ]タブをクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックして下さい。
※ 環境によっては表示される図とは若干異なります。
5. 図②-4画面が表示されます。
[ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]ボタンをクリックして下さい。



図②-5

6. 図②-5[ハードウェアの更新ウィザード]画面が表示されます。[一覧または特定の場所から...]を選択し[次へ]ボタンをクリックして下さい。



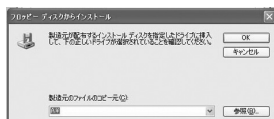
図②-6

7. 図②-6画面が表示されます。
[検索しないで、インストールするドライバ...]を選択し次へボタンをクリックして下さい。



図②-7

8. 図②-7画面が表示されます。
[ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。



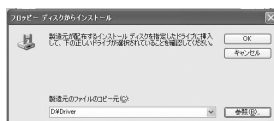
図②-8

9. 図②-8画面が表示されます。
[参照]ボタンをクリックして下さい。



図②-9

10. 図②-9画面が表示されます。[ファイルの場所]を[CD-ROMドライブ(Samsung)]-[Driver]フォルダを選択し[開く]ボタンをクリックして下さい。



図②-10

11. 図②-10画面に戻ります。「製造元のファイルのコピー元」にE:(CD-ROMドライブ名)Driverになっているか確認し、[OK]ボタンをクリックして下さい。



図③-3

4. 図③-3画面が表示されます。
[OK]ボタンをクリックして下さい。

(2). 手動設置



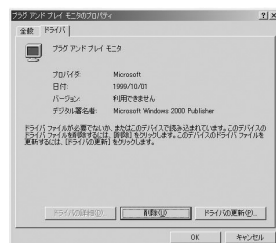
図④-1

1. 付属されているCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して下さい。
2. [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。
(図④-1)



図④-2

3. 図④-2画面が表示されます。
[設定]タブをクリックし、[詳細]ボタンをクリックして下さい。

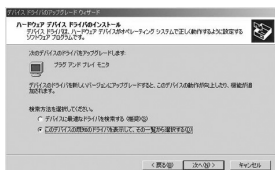


図④-3

4. 図④-3画面が表示されます。
[モニタ]タブをクリックし、
[プロパティ]ボタンをクリックして下さい。
- ※ 図④-3画面は、お客様の環境によっては多少異なります。



図④-4



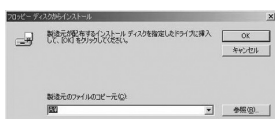
図④-5



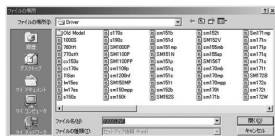
図④-6



図④-7



図④-8



図④-9

5. 図④-4が表示されます。
[ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]ボタンをクリックして下さい。
6. 図④-5「デバイス ドライバのアップグレードウィザード」画面が表示されます。
[次へ]ボタンをクリックして下さい。
7. 図④-6画面が表示されます。
「このデバイスの既知のドライバを表示して、…」を選択し[次へ]ボタンをクリックして下さい。
8. 図④-7画面が表示されます。
[ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。
9. 図④-8画面が表示されます。
[参照]ボタンをクリックして下さい。
10. 図④-9画面が表示されます。
[ファイルの場所]を[CD-ROMドライブ (Samsung)]-[Driver] フォルダを選択し[開く]ボタンをクリックして下さい。



図④-10



図④-11



図④-12



図④-13

【Windows Me】

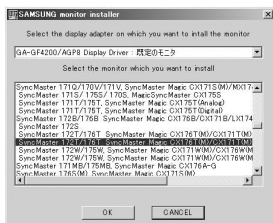
(1). 自動設置



図⑤-1

11. 図④-10画面に戻ります。
「製造元のファイルのコピー元」に
E:(CD-ROMドライブ名)¥Driverになっているか
確認し、[OK]ボタンをクリックして下さい。
12. 図④-11画面に戻ります。
「モデル」欄に一覧が表示されます。
ご使用しているモデルを選択し、[次へ]ボタ
ンをクリックして下さい。
13. 図④-12画面が表示されます。
表示されているモデル名が正しければ[次へ]
ボタンをクリックして下さい。
14. 図④-13画面が表示されます。
[完了]ボタンをクリックして下さい。
以上で設定は終了です。

1. 付属されているCD-ROM(SyncMaster Monitor)
をCD-ROMドライブに挿入して下さい。
2. 図⑤-1の画面が表示されますので、
「Windows Driver」をクリックして下さい。
- ※ 表示されない場合は、[マイコンピュータ]-
[CDドライブ]をダブルクリックしCD-ROMに
ある[Setup.exe]をダブルクリックして下さい。



図⑤-2

3. 図⑤-2画面が表示されます。
モデル一覧からご使用しているモデルを選択し、
[OK]ボタンをクリックして下さい。
※ モデル一覧にない場合は、テクニカルサポートセ
ンターへご相談下さい。



図⑤-3

4. 図⑤-3画面が表示されます。
[OK]ボタンをクリックして下さい。
以上で設定は終了です。

(2)。手動設置



図⑥-1

1. 付属されているCD-ROMをCD-ROMドライブ
に挿入して下さい。
2. [スタート]-設定-[コントロールパネル]をクリ
ックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。
(図⑥-1)



図⑥-2

3. 図⑥-2の[画面のプロパティ]画面が表示されます。
[設定]タブをクリックし、[詳細]ボタンをクリック
して下さい。



図 ⑥ -3

4. 図⑥-3画面が表示されます。[モニタ]タブをクリックし、[変更]ボタンをクリックして下さい。

※ 図⑥-3画面は、お客様の環境によっては多少異なります。



図 ⑥ -4

5. 図⑥-4ハードウェアの更新ウィザード]画面が表示されます。[ドライバの場所を指定する]を選択し[次へ]ボタンをクリックして下さい。



図 ⑥ -5

6. 図⑥-5画面が表示されます。「特定の場所にあるすべてのドライバ**」を選択し[次へ]ボタンをクリックして下さい。



図 ⑥ -6

7. 図⑥-6画面が表示されます。
[ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。

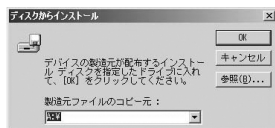


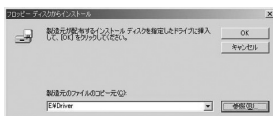
図 ⑥ -7

8. 図⑥-7画面が表示されます。
[参照]ボタンをクリックして下さい。



図⑥-8

9. 図⑥-8画面が表示されます。
「ドライブ(V)」でCD-ROMドライブを選択し、
「フォルダ(F)」で「Driver」フォルダをダブルク
リックし、[OK]ボタンをクリックして下さい。



図⑥-9

10. 図⑥-9画面に戻ります。
「製造元ファイルのコピー元」にE:
(CD-ROMドライブ)¥Driverになっているか確認し、
[OK]ボタンをクリックして下さい。



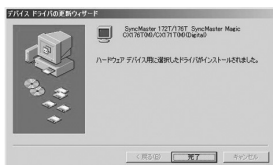
図⑥-10

11. 図⑥-10画面に戻ります。
「モデル」欄に一覧が表示されます。
ご使用しているモデル名を選択し、
[次へ]ボタンをクリックして下さい。



図⑥-11

12. 図⑥-11画面が表示されます。
デバイス用のドライバファイル検索に表示されてい
るモデル名が正しければ[次へ]ボタンをクリックし
て下さい。



図⑥-12

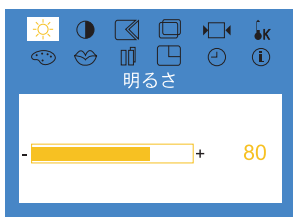
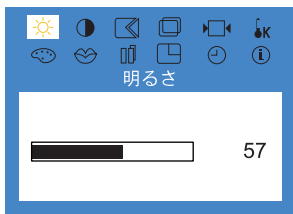
13. 図⑥-12画面が表示されます。
[完了]ボタンをクリックして下さい。
以上で設定は終了です。

調整/設定

■ OSDについて

OSD(オンスクリーンディスプレイ)とは、液晶モニターを調整/設定するための画面です。フロントパネルで操能ができます。

● 明るさ(Brightness)

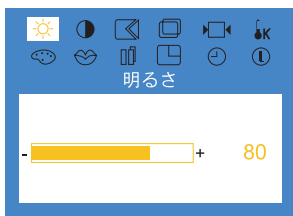


明るさの調整

1. Menu  ボタンを押します。
2. 明るさ画面が表示されるまで、-または+ ボタンを押します。
3. 明るくするときは+ボタン、暗くするとき は-ボタンを使用します。
4. Exitボタンを押すと明るさ調整を終了します。もう1回押すとOSDメニューを終了します。

ダイレクトアクセス(Direct Access)機能
OSD画面でなくても、+や-ボタンを押して明るさを調整できます。

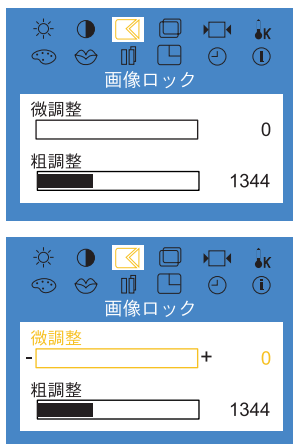
● コントラスト(Contrast)



コントラストの調整

1. Menu  ボタンを押します。
2. コントラスト画面が表示されるまで、-または+ボタンを押します。
3. Menu  ボタンを押してコントラスト調整画面を開きます。
4. コントラストを調整するには、-または+ ボタンを使用します。
5. Exitボタンを押すとコントラスト調整を終了します。もう1回押すとOSDメニューを終了します。

● 画像ロック-微調整(Fine)

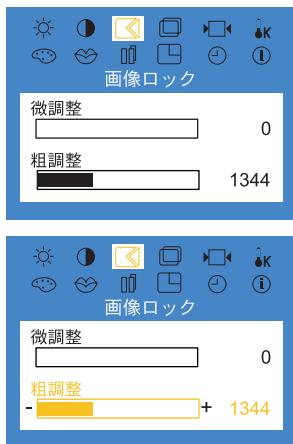


微調整時には画像ロックが働き、ノイズを除去して画像のちらつきやゆらぎを抑えることで最適な画質を実現します。

満足のいく画質が得られない場合はまず微調整を行い、粗調整を行った後に再び微調整を行ってください。

1. Menu  ボタンを押します。
2. 画像ロック画面が表示されるまで、-または+ボタンを押します。
3. Menuボタンを押し、微調整の位置(文字色反転)まで-または+ボタンを押します。
4. Menuボタンを押して微調整画面を開きます。
5. ノイズを除去するには、-または+ボタンを押します。
6. Exitボタンを押すと微調整を終了します。
もう1回押すと画像ロック画面終了します。
もう1回押すとOSDメニューを終了します。

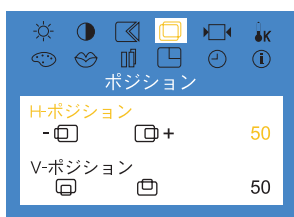
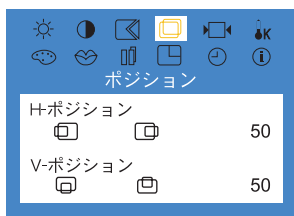
● 画像ロック-粗調整(Coarse)



微調整時には画像ロックが働き、ノイズを除去して画像のちらつきやゆらぎを抑えることで最適な画質を実現します。満足のいく画質が得られない場合はまず微調整を行い、粗調整を行った後に再び微調整を行ってください。

1. Menu  ボタンを押します。
2. 画像ロック画面が表示されるまで、-または+ボタンを押します。
3. Menu  ボタンを押し、粗調整の位置(文字色反転)まで-または+ボタンを押します。
4. Menu  ボタンを押して粗調整画面を開きます。
5. ノイズを除去するには、-または+ボタンを押します。
6. Exitボタンを押すと粗調整を終了します。
もう1回押すと画像ロック画面終了します。
もう1回押すとOSDメニューを終了します。

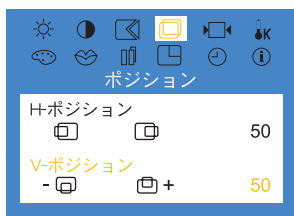
● ポジション- H-ポジション(H-Positon)



モニター全体の水平ポジションを変更するときは次のように調整してください。

1. Menu  ボタンを押します。
2. ポジション画面が表示されるまで、
-または+ボタンを押します。
3. Menu  ボタンを押し、H-ポジションの位置
(文字色反転)まで-または+ボタンを押します。
4. Menu  ボタンを押してH-ポジション画面を開きます。
5. -または+ボタンを使用してモニター表示領域の水平ポジションを変更します。
6. Exitボタンを押すとH-ポジションを終了します。
もう1回押すとポジション画面終了します。
もう1回押すとOSDメニューを終了します。

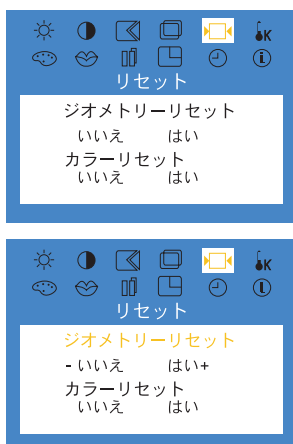
● ポジション- V-ポジション(V-Positon)



モニター全体の垂直ポジションを変更するときは次のように調整してください。

1. Menu  ボタンを押します。
2. ポジション画面が表示されるまで、
-または+ボタンを押します。
3. Menu  ボタンを押し、V-ポジションの位置
(文字色反転)まで-または+ボタンを押します。
4. Menu  ボタンを押してV-ポジション画面を開きます。
5. -または+ボタンを使用してモニター表示領域の垂直ポジションを変更します。
6. Exitボタンを押すとV-ポジションを終了します。
もう1回押すとポジション画面終了します。
もう1回押すとOSDメニューを終了します。

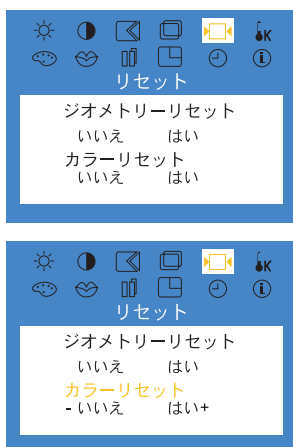
● リセット-ジオメトリ-リセット(Geometry Reset)



ジオメトリパラメーターは工場出荷時の設定値に戻ります。

1. Menu  ボタンを押します。
2. リセット画面が表示されるまで、
-または+ボタンを押します。
3. Menu  ボタン押し、ジオメトリセットの位置(文字色反転)まで-または+ボタンを押します。
4. Menu  ボタン押ししてジオメトリセット画面を開きます。
5. +ボタンを押して「はい」を選択します。
リセットしたくない場合は、-ボタンを押して「いいえ」を選択します。
6. Exitボタンを押すとジオメトリセットを終了します。もう1回押すとリセット画面終了します。もう1回押すとOSDメニューを終了します。

● リセット-カラーリセット(Color Reset)



カラーパラメーターは工場出荷時の設定値に戻ります。

1. Menu  ボタンを押します。
2. リセット画面が表示されるまで、
-または+ボタンを押します。
3. Menu  ボタン押し、カラーリセットの位置(文字色反転)まで-または+ボタンを押します。
4. Menu  ボタン押ししてカラーリセット画面を開きます。
5. +ボタンを押して「はい」を選択します。
リセットしたくない場合は、-ボタンを押して「いいえ」を選択します。
6. Exitボタンを押すとカラーリセットを終了します。もう1回押すとリセット画面終了します。もう1回押すとOSDメニューを終了します。

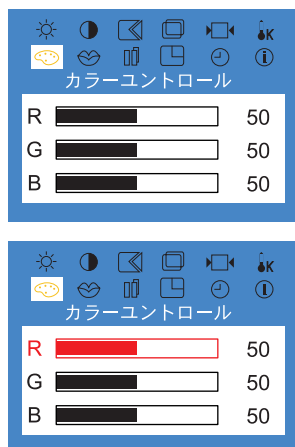
● 色温度(Color Temperature)



色温度とは、画像の色の「暖かさ」を示す値です。

1. Menu  ボタンを押します。
2. 色温度画面が表示されるまで、
-または+ボタンを押します。
3. Menu  ボタンを押して色温度画面を開きます。
4. -または+ボタンを押して「ユーザー調整」、
「赤色系」、「青色系」を選択します。
5. Exitボタンを押すと色温度を終了します。
もう1回押すとOSDメニューを終了します。

● カラーコントロール(Color Control)



R、G、Bそれぞれのカラーコントロール調整は次のように行います

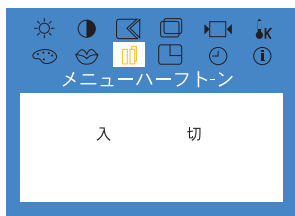
1. Menu  ボタンを押します。
2. カラーコントロール画面が表示されるまで、
-または+ボタンを押します。
3. Menu  ボタンを押してカラーコントロール画面を開きます。
4. -または+ボタンを押して「R(赤)」、「G(緑)」、
「B(青)」を選択し、Menuボタンを押します。
5. -または+ボタンを押してカラー設定を調整
します。
6. Exitボタンを押すとカラー設定の調整を終了
します。
もう1回押すとカラーコントロール画面を終
了します。
もう1回押すとOSDメニューを終了します。

● 言語(Language)



1. Menu  ボタンを押します。
2. 言語画面が表示されるまで、
-または+ ボタンを押します。
3. Menu  ボタンを押して言語選択画面を開きます。
4. -または+ ボタンで「日本語」、「英語」言語を選択します。
5. Exitボタンを押すと言語選択を終了します。
もう1回押すとOSDメニューを終了します。

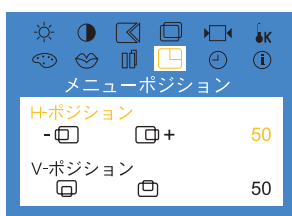
● メニューハーフトーン(Halftone)



OSD背景の透明度を変更します。

1. Menu  ボタンを押します。
2. メニューハーフトーン画面が表示されるまで、-または+ ボタンを押します。
3. Menu  ボタンを押してメニューハーフトーン選択画面を開きます。
4. -または+ボタンを使用して入または切を選択します。
5. Exitボタンを押すとメニューハーフトーン選択を終了します。
もう1回 押すとOSDメニューを終了します。

● メニューポジション- Hポジション(H-Positon)



モニターにOSDメニューが表示される水平ポジションを変更できます。

1. Menu  ボタンを押します。
2. メニューポジション画面が表示されるまで、
-または+ ボタンを押します。
3. Menu  ボタンを押し、Hーポジションの位置
(文字色反転)まで-または+ ボタンを押します。
4. Menu  ボタンを押してHーポジション画面
を開きます。
5. -または+ ボタンを使用して好みのメニュー
の水平ポジションを変更します。
6. Exitボタンを押すとHーポジションを終了
します。もう1回押すとメニューポジション
画面終了します。もう1回押すとOSDメニュー
を終了します。

● メニューポジション- Vポジション(V-Positon)



モニターにOSDメニューが表示される垂直ポジションを変更できます。

1. Menu  ボタンを押します。
2. メニューポジション画面が表示されるまで、
-または+ ボタンを押します。
3. Menu  ボタンを押し、Vーポジションの位置
(文字色反転)まで-または+ ボタンを押します。
4. Menu  ボタンを押してVーポジション画面
を開きます。
5. -または+ ボタンを使用して好みのメニュー
の垂直ポジションを変更します。
6. Exitボタンを押すとVーポジションを終了
します。もう1回押すとメニューポジション
画面終了します。もう1回押すとOSDメニュー
を終了します。

● メニュー表示時間(Menu Display Time)



調整が行われなかったり一定時間が経過したときに、メニュー画面が自動的に消えます。

メニューが消えるまでの時間を設定できます。

1. Menu ボタンを押します。
2. メニュー表示時間画面が表示されるまで、
-または+ボタンを押します。
3. Menu ボタンを押してメニュー表示時間画面を開きます。
4. -または+ボタンを使用して5、10、20、50、秒から選択します。工場出荷時は20秒に設定されています。
5. Exitボタンを押すとメニュー表示時間選択を終了します。もう1回押すとOSDメニューを終了します。

● ディスプレイモード(Display Mode)



周波数、信号極性、解像度などの情報を見ることができます。

1. Menu ボタンを押します。
2. インフォメーション画面が表示されるまで-または+ボタンを押します。
3. Exitボタンを押すとOSDメニューを終了します。
4. -または+ボタンを押してR(赤)、G(緑)またはB(青)を選択し、Menu ボタンを押します。
5. -または+ボタンを押してカラー設定を調整します。

■ モニタードライバのインストール

● 自動調整(Auto Adjustment)



入力される映像信号に応じてモニターが自動調整を行います。微調整、粗調整、ポジションの値が自動的に調整されます。

Autoボタンを押します。

● MagicBright



MagicBrightは、ご覧になる映像の種類に応じて最適な視聴環境を提供するための新機能です。

現在対応する4つのモード：ユーザー調整、テキスト、インターネット、エンターテインメントモードごとに明るさの値がプリセットされています。MagicBrightコントロールボタンを押すだけで、4つの設定からお好みのものを選択できます。

-ボタンを押します。

● OSD ロック/ロック解除



OSDをロックするにはMenu $\square$ ボタンを5秒間以上押したままにします。

同様に、OSDをロック解除するにはMenu $\square$ ボタンを5秒間以上押したままにします。

+ボタンを押します。

明るさとコントラストとインフォメーションを除いたすべてのOSDメニュー画面下に“ロック”というメッセージが表示されます。

付録

■ 節電機能(Power Saver)

このモニタはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニタが一定時間使用されない場合に、モニタを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニターをオフにしてください。PowerSaverシステムは VESA DPMS 準拠のビデオカードが搭載されているコンピュータで機能します。この機能を設定するには、コンピュータにインストールされているユーティリティソフトを利用します。

状態	通常動作	パワーセービングモード EPA/ENERGY 2000	電源オフ (120Vac)
電源 インジケータ	緑色	緑点滅	黒色
消費電力	45W(未満)	2W(未満)	1W(未満)



このモニターはEPA ENERGY STAR®に準拠しています。またVESA DPMS 機能を搭載したコンピュータではENERGY2000に準拠しています。SAMSUNGはENERGY STAR®の一員として、この製品がエネルギー効率に関するENERGYSTAR ENERGY STAR®ガイドラインを満たしていると判断しました。

■ 画面モード

コンピュータから転送された信号が、次のプリセットタイミングモードと同じ場合は、画面が自動的に調整されます。但し、信号が異なる場合は、電源LEDがオンのときに、画面がブランクになることがあります。ビデオカードマニュアルを参照して、次のような画面を調整してください。

表1. プリセットタイミングモード

Display(表示) ボタン	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
IBM, 640X350	31.469	70.086	25.175	+ / -
IBM, 640X480	31.469	59.940	25.175	- / -
IBM, 720X400	31.469	70.086	28.322	- / +
MAC, 640X480	35.000	66.667	30.240	- / -
MAC, 832X624	49.726	74.551	57.284	- / -
VESA, 640X480	37.500	75.000	31.500	- / -
VESA, 640X480	37.861	72.809	31.500	- / -
VESA, 800X600	35.156	56.250	36.000	+, - / +, -
VESA, 800X600	37.879	60.317	40.000	+ / +
VESA, 800X600	46.875	75.000	49.500	+ / +
VESA, 800X600	48.077	72.188	50.000	+ / +
VESA, 1024X768	48.363	60.004	65.000	- / -
VESA, 1024X768	56.476	70.069	75.000	- / -
VESA, 1024X768	60.023	75.029	78.750	+ / +
VESA, 1280X1024	63.981	60.020	108.00	+ / +
VESA, 1280X1024	79.976	75.025	135.00	+ / +
SUN, 1280X1024	81.129	76.106	135.00	- / -



水平周波数

ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといい、その逆数が水平周波数になります。 単位: kHz

V垂直周波数

蛍光灯のように、画面には1秒間に何度も同じ画像が表示されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数もしくはリフレッシュレートと呼ばれるものです。 単位: Hz

■ アームを取り付けるには

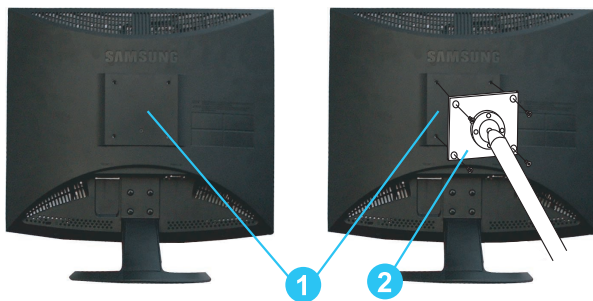
アームタイプのスタンドを取り付けることによって、空間を有効に利用しながら好きな位置で液晶モニターを使うことができます。VESA® 規格アームの使用をご希望の場合は、47ページの「お客様ご相談ダイヤル」にお問い合わせください。

スタンドを取り除く



1. モニターを消し、電源コードを抜いてください。
2. 画面を保護するために安定した場所にクッションまたはやわらかい布などを敷き、画面を下にして液晶モニターを置く。
3. 四本のネジを外して、LCDモニターからスタンドを取り除きます。

VESA® スタンドのアームを取り付ける



1. アームの接続部分を、液晶モニター背面の取り付けパッドに合わせる。
2. アームに同梱されている4本のネジで、液晶モニタとアームの接続部分をしっかりと固定する。

困ったときは

お問い合わせの前に

カスタマーサービスへ連絡する前に、このセクションに解決法が記載されていないかご確認ください。それでも解決ができない場合は、この取扱説明書に記載されているお客様ご相談ダイヤルもしくはサービスセンターにご連絡ください。

症状	チェックリスト	解決法
画面に何も表示されない。	電源コードは正しく接続されていますか？	電源コードを確認してください。
	"No Connection, Check Signal Cable"というメッセージが画面に表示されていますか？	信号ケーブルを確認してください。
	初期画面(ログイン画面)	初期画面(ログイン画面)が表示される場合は、コンピュータを適切なモードで起動します(Windows ME/2000/XPではセーフモード)。それからビデオカードの周波数を変更してください(プリセットタイミングモードを参照)。 注意：初期画面(ログイン画面)が表示されない場合、サービスセンターまたは販売店までご連絡ください。
	"Video mode not supported"というメッセージが画面に表示されていますか？	ビデオカードからの信号がモニタがサポートする最大解像度と周波数を上回ったとき、このメッセージが表示されます。 モニタがサポートする最大解像度と周波数に調整してください。
	画面に何も表示されない。	モニタはPowerSaverモードです。 何かキーを押すかマウスを動かすと、モニタが再びアクティブになり画面の表示が戻ります。 DPMS(節電)モードのときはPowerボタンを押しても画面の表示は戻らず、電源が切れます。Powerボタンをもう一度押すと電源が入ります。

画面の色がおかしい、もしくは白黒である。	画面がセロファン紙を透したような単色ですか？	信号ケーブルを確認してください。 ビデオカードがスロットにしっかり装着されているか確認してください。
	プログラムの実行または不正終了によって発生したものですか？	コンピュータを再起動してください。
	ビデオカードは正しく装着されていますか？	ビデオカードの取扱説明書に従って正しく設定してください。
画面が突然乱れる。	ビデオカードもしくはドライバを変更しましたか？	OSDで画面のポジションとサイズを調整してください。
	モニタの解像度または周波数を変更しましたか？	ビデオカードの解像度と周波数を調整してください。 (プリセットタイミングモードを参照)
	ビデオカードからの信号が乱れることがあります。 OSDを参照してポジションを再調整してください。	
画面がぼやける。	モニタの解像度または周波数を変更しましたか？	ビデオカードの解像度と周波数を調整してください。 (プリセットタイミングモードを参照)
画面が16色でしか表示されない。	Windowsの色は正しく設定されていますか？	Windows ME/2000/XP: コントロールパネル-画面-設定で色を正しく設定します。
	ビデオカードは正しく装着されていますか？	ビデオカードの取扱説明書に従って正しく設定してください。
"Unrecognized monitor, Plug & Play (VESA DDC) monitor found" というメッセージが表示される。	モニタドライバをインストールしましたか？	ドライバのインストールに従ってモニタドライバを設定してください。
	プラグ&プレイ (VESA DDC) 機能がサポートされているかどうか、ビデオカードの取扱説明書を参照してください。	ドライバのインストールに従ってモニタドライバを設定してください。

Q&A

頻繁に問い合わせがある質問について、参考のためにここでまとめておきます。

質問	回答
周波数はどのようにして変更しますか？	ビデオカードを再設定することで周波数を変更できます。 方法はビデオカードドライバのバージョンによって異なることがあります。 (詳しくは、コンピュータまたはビデオカードの取扱説明書を参照してください。)
解像度はどのようにして変更しますか？	Windows ME/XP/2000: コントロールパネル画面画面のプロパティー設定で解像度を再設定します。 *詳しくはビデオカードの製造元にお問い合わせください。
Power Saving機能はどのように設定しますか？	Windows ME/XP/2000: スクリーンセーバまたはコンピュータのBIOSで機能設定してください。
本体や液晶パネルはどのようにして清掃しますか？	電源コードを抜き、洗剤液または水を湿らせた柔らかい布で拭いてください。 洗剤液が残ったり、傷がつかないように注意してください。 モニタ内部に水分が入らないように注意してください。

仕様

外観の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

一般	
モデル名	SyncMaster 173VT-G(Protection Glass Model)
LCD パネル	
サイズ	17.0インチ(ダイアゴナル式)
ディスプレイエリア	337.92 (横) X 270.336 (縦)
ピクセルピッチ	0.264 (横) X 0.264 (縦)
タイプ	a-si TFTアクティブマトリクス
視野角(水平/垂直)	150° / 135°
同期化	
横	30 ~ 81 kHz
縦	56 ~ 75 Hz
解像度	
約16,194,277 色	
最適解像度	
最適解像度	1280 x 1024@60Hz
最大解像度	1280 x 1024@75Hz
入力信号	
同期:	分離: TTL, P. または N.
	複合: TTL, P. または N.
ビデオ信号	0.7 Vp-p @ 75 ohm
最大ピクセルクロック	
135 MHz	
電源	
AC 90 ~ 264 VAC rms, 60/50 Hz ± 3Hz	
信号ケーブル	
ミニD-Sub15ピンケーブル	
消費電力	
42W (最大)	
寸法 (WxDxH) / 重量	
384.6 x 66.7 x 338.0 mm (モニター部)	
384.6 x 201.0 x 392.8 mm / 6.2kg (スタンド設置時)	
VESA マウンティングインターフェイス	
75mm x 75mm (専用マウント器具用)	

環境条件

動作	温度: 50°F ~ 104°F (10°C ~ 40°C) 湿度: 10% ~ 80%、非凝縮
保存	温度: -4°F ~ 113°F (-20°C ~ 45°C) 湿度: 5% ~ 95%、非凝縮

プラグ&プレイ機能

このモニターは、プラグ&プレイ機能と互換性のあるシステムにインストールすることができます。モニターとコンピュータシステムの相互作用は、最高の操作条件とモニターの設定を提供してくれます。ユーザーが別の設定を選択したくなければ、ほとんどの場合、モニターのインストールは、自動的に行われます。

基準を満たしていない

この製品には、99.999%以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに、赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。

*この製品のTFT液晶総ピクセル数は3,932,160です。

■ ピン配列

D-sub 15ピンコネクタ

ピン	セパレート	コンポジット	シンクオグリーン
1	赤	赤	赤
2	緑	緑	緑+ コンポジットシンク
3	青	青	青
4	グラウンド	グラウンド	グラウンド
5	グラウンド(DDCリターン)	グラウンド(DDCリターン)	グラウンド(DDCリターン)
6	赤グラウンド	赤グラウンド	赤グラウンド
7	緑グラウンド	緑グラウンド	緑グラウンド
8	青グラウンド	青グラウンド	青グラウンド
9	接続なし	接続なし	未使用
10	グラウンドシンク セルフテスト	グラウンドシンク セルフテスト	グラウンドシンク セルフテスト
11	グラウンド	グラウンド	グラウンド
12	DDC_SDA	DDC_SDA	DDC_SDA
13	水平同期	コンポジットシンク	未使用
14	垂直同期	未使用	未使用
15	DDC_SCL	DDC_SCL	DDC_SCL

Natural Color

Natural Color取扱説明書

Natural Colorソフトウェアでモニターの正確なカラープロファイルを作成することにより、モニター表示とプリンタ出力時の正確なカラーマッチング並びに、マルチモニター環境でのカラーマッチングを可能にします。詳しい使用方法は、以下をご参照下さい。

動作環境: Windows95®/98/Me/2000/XP

i386以上、2MB以上の空き領域、4MB RAM

目次

1. インストール方法
2. モニター調整方法
 - (1) 機能説明
 - (2) ▶ Monitor Initialaization調整方法
 - (3) ▶ Color Adjustment調整方法
 - (4) ▶ Color Preference機能説明
3. プリンタカラー調整方法
 - (1) 機能説明
 - ▶ Test Print
 - ▶ Color Adjustment
 - ▶ Image Printing

1. インストール方法

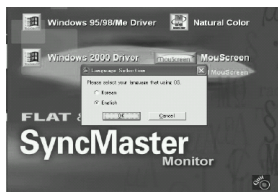
下記にNatural Colorのインストール方法についてご案内致します。

- ❶ 注意 Natural Colorをインストール前に、起動中の他のアプリケーションは終了させて下さい。



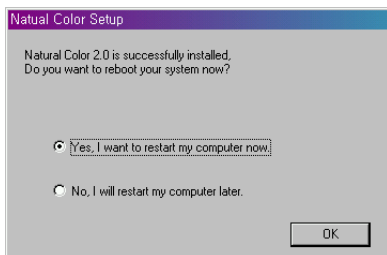
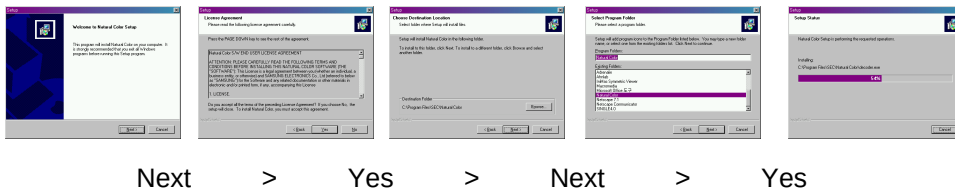
- (1) CD-ROMドライブにNatural ColorインストールCDを挿入し起動させ、**Natural color**をクリックしてください。

ここをクリック



- (2) クリックすると、表示言語の選択画面が表示されますので英語(English)、韓国語(Korean)のどちらかを選択しOKをクリックして下さい。
※韓国語については、韓国語フォントファイルが必要です。

次項目以降は下記の通りにして下さい。



- (3) インストール終了後、Windows®再起動のメッセージが表示されますので、**OK**をクリックして再起動させてインストール終了です。

- ❶ 注意 再起動させる際には、他アプリケーションを起動させている場合には終了させてから再起動してください。

2. モニター調整方法

インストール後、デスクトップ上にNatural Colorのアイコンが表示されますのでクリックして頂くと下記メニュー画面が開きます。以下に各機能について、簡単にご案内致します。

Natural Colorメニュー



(1) 機能説明

1. Monitor Adjustment

▶ Monitor Initialaization

この調整機能では、ご使用のモニターの使用環境等を測定しモニターの初期設定を行います。

▶ Color Adjustment

ここでは、赤、緑、青の三原色についてのガンマ値を測定しカラープロファイルを作成します。

▶ Color Preference

ここでは、色々な画面モードに応じた調整モードを選択できます。
また、手動ガンマ設定モードでお好みの画面設定ができます。

※本アプリケーションを使用して正確な調整を行う場合には、
電源投入後20分以上動作後に行ってください。

(2) ▶ Monitor Initialaization調整方法

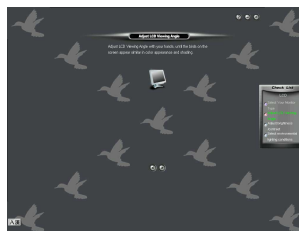


Natural Colorメニューより

▶ Monitor Initialaizationをクリックすると左記の画面になります。

ここではLCDを選択して▶をクリックして次の画面に進んでください。

モニター画面が自分の正面を向くよう画面位置・角度を調整してください。



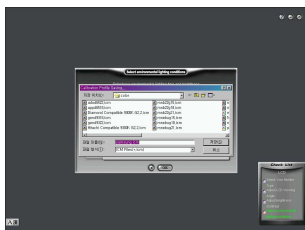
コントラスト調整値を最小設定してから画面下の外側の白枠と中の色が同じになるようコントラストを調整して下さい。

調整できたら、▶をクリックして次に進んでください。

モニターを使用している場所の証明、明るさを選択して下さい。

選択後、OKをクリックして下さい。

- **Incandescent** = 室内照明が電球色
- **Fluorescent** = 室内照明が蛍光灯色
- **Daylight** = 証明なしで日光のみ



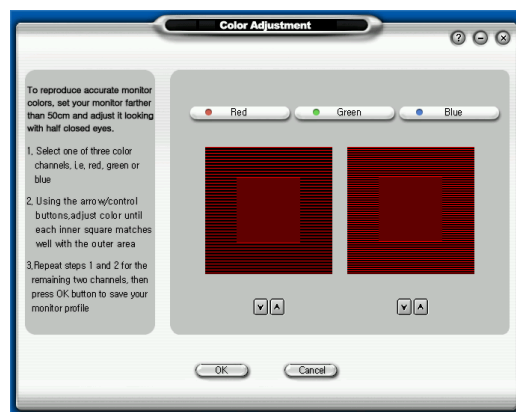
異常の設定状態をファイルで保存します。

好きなファイル名をつけて保存してください。

以上で、モニター初期設定は終了です。

(3) ▶ Color Adjustment調整方法(カラープロファイル作成)

ここでは、現在のモニターの状態を測定し、正確なカラープロファイルを作成します。前項(Monitor Initialization)でモニターの明るさについてキャリブレーションを実行致しましたが、ここでは、カラーキャリブレーションを実行し正確なプロファイルを作成します。



機能説明

表示されている映像の内側の正方形がストライプの背景に溶け込むポイントを▼▲のボタンで調整します。

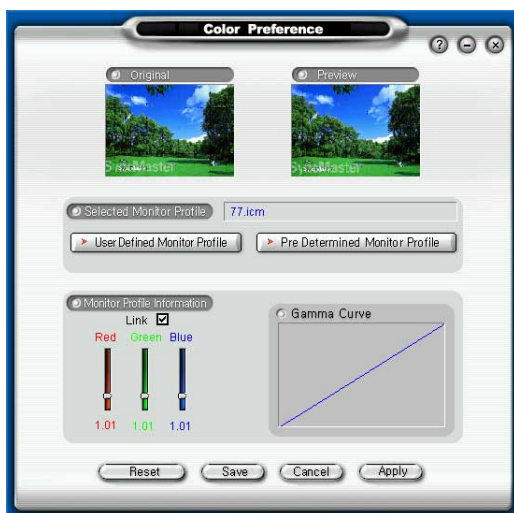
この際のポイントとして、画面と目の距離は約50cm話してください。また、少し目を細めて見てください。

同様の調整をRed、Green、Blueでそれぞれ行ってください。

終了後、OKボタンをクリックするとファイル保存の窓が開きますので前項目(Monitor Initialization)で作成したプロファイルに上書き保存してください。

(4) Color Preference機能説明

ユーザープロファイルデータの選択 (User Defined Monitor Profile)並びに Pre Defined Monitor Profileでは、予め記憶された画面設定が選択できますのでご覧になる画面にあわせてお好みに選択してお楽しみください。



機能説明

User Defined Monitor Profile

ユーザー自身が作成したカラープロファイルを選択します。

Pre Defined Monitor Profile

11種のカラープロファイルからお好みの設定を選択できます。

Monitor Profile Information

赤、緑、青の各バーを上下させることにより、ガンマ値を変化させることができます。

Linkにチェックマークが入った設定では3色がリンクして設定を行います。Linkのチェックを外すと各色それぞれに設定することができます。

Reset

この画面で調整した設定を元に戻します。

Save

調整した状態を保存します。Saveボタンをクリックすると、ファイル保存画面になりますので、ファイル名をつけて保存してください。

Cancel

この機能を終了します。

Apply

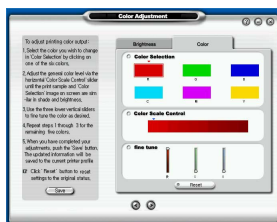
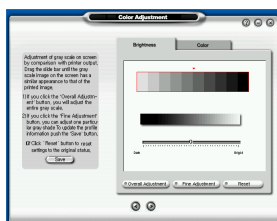
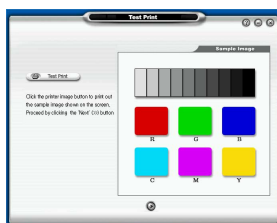
設定が適用されます。設定変更の確認メッセージが表示されますので15秒以内に決定してください。

3. プリンターカラー調整方法(Printer Adjustment)

ここでは、モニターで表示された画像とカラープリンターの色を合わせて出力させるプログラムです。

下記Natural ColorメニューよりPrinter Adjustmentを選択して調整を実行してください。

Natural Colorメニュー



(1) 機能・操作説明

▶ Test Print

画面上のイメージ画像をTest Printします。

- ① Test Printボタンをクリックして画面上のイメージ画像をプリントアウトしてください。

▶ Color Adjustment

1) Brightness Adjustment

Test Printで出力したグレースケールイメージと画面上のグレースケールイメージの明るさを合わせます。

- ① まず最初にOverall AdjustmentにてTest printでプリントアウトしたイメージのうちグレースケール部分についてプリントアウトと比較してだいたいの明るさを合わせます。
- ② 次にFine Adjustmentで10段階の各段階ごとに明るさの調整を行ってください。

2) Color Adjustment

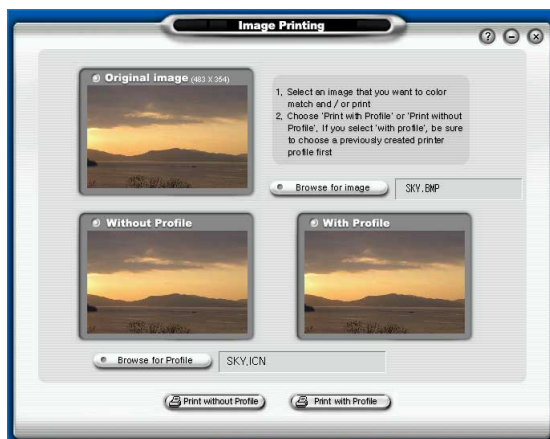
Color Adjustmentダグをクリックしてカラーの調整方法をご案内します。ここでは、Test printの6色のカラー部分について画面表示の色とプリントアウトの色を合わせて行きます。

- ① 6色のうち1色を選んで、最初に**Color Scale Control**でそのカラーに一番近い色合いを選択して下さい。
- ② 次にFine Tuneを選択し、R.G.B各色のスライダー調整し色合いを合わせてください。各6色について同様の調整を実施して下さい。
- ③ 調整後Test Printを何度か実行してプリントアウト色と画像の色合わせをしてください。

3) Save

色合いが合いましたらSaveボタンをクリックしてお好みのファイルネームを付けて保存して下さい。

► Image Printing



(1) ここでは ► Color Adjustment項で作成したカラープロファイルデータでのプリントイメージ(with Profile)とカラープロファイルを使わずプリントアウトしたイメージ(with Profile)をオリジナル画像と比較することができます。

① まずBrowse for Imageをクリックして、印刷したい画像を選択します。
→ Original Image に選択された画像が表示されます。

② Browse for Profileをクリックし、前項で作成したプリンタプロファイルデータを選択します。

→ without Profile, with Profile各欄にプロファイルデータにより補正されたイメージ画像(with Profile)並びに補正しない場合の印刷イメージ(without Profile)が表示されます。

Original Image とwith Profile の画像を比較して色合い、明るさ等同様であればモニター上の表示と同様に印刷されるでしょう。

アフターサービス

■ 日本サムスン株式会社

● お客様ご相談ダイヤル

☎0120-363-905

受付時間 平日（土日祭日を除く） 9:00 - 17:00 *

● 東京サービスセンター

〒103-0007 東京都江東区大島2-32-8

Tel (03) 3683-0364

Fax (03) 3683-0381

受付時間 平日（土日祭日を除く） 9:00 - 17:00 *

* 予期なく変更する場合があります。
あらかじめご了承ください。



"As an ENERGYSTAR® Partner, SAMSUNG has determined that this product meets the ENERGYSTAR® guidelines for energy efficiency."

Printed on recyclable paper



BN59-00355B-00